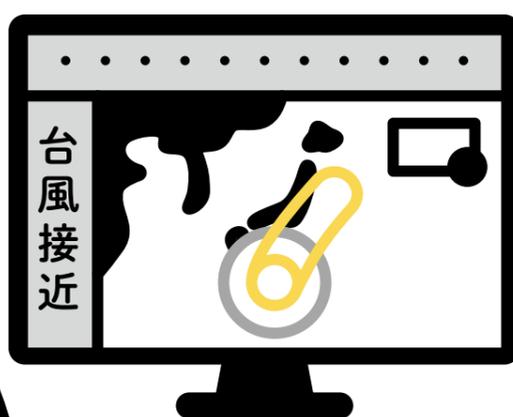
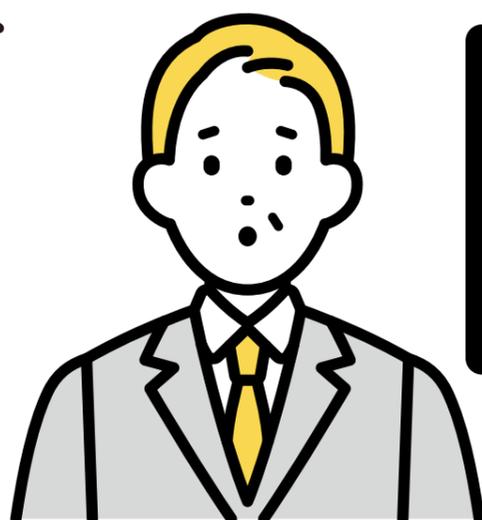


大型台風が接近する時には、 計画的に列車の運転を取りやめる

場合があるって話を聞くけど、
どういう理由で行っているのですか？



広範囲にわたり鉄道施設に**甚大な被害が
予想される場合**は、気象庁や民間気象会社
の情報を総合的に判断し、計画的に列車の運転を取
りやめることがあります。その際はお客さまにあら
かじめ広く情報をお伝えします。



▲ [目次\(INDEX\)に戻る](#)

大型台風により想定される被害



線路流出



橋りょう流出



車両浸水

大型台風首都圏接近時の 列車運転取りやめから再開までの流れ



① 運転取りやめに関するお知らせ



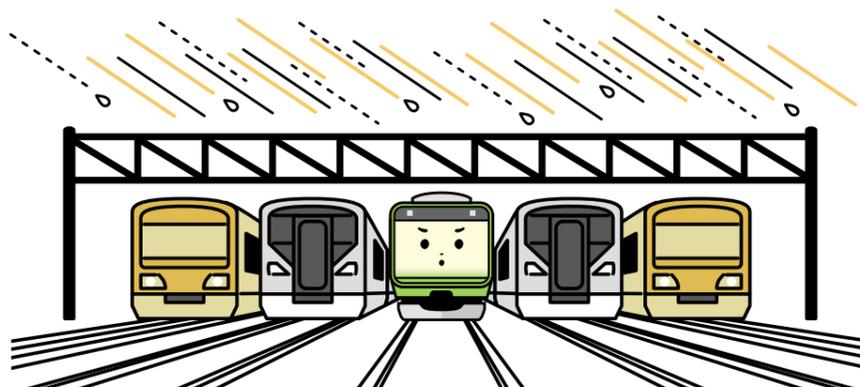
ホームページや駅の掲示、SNS等でお知らせします。



② 車両は各車両基地へ収容



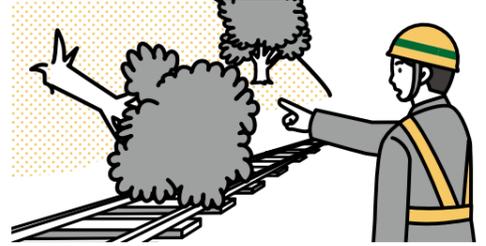
③ 運転取りやめ



◀ 目次(INDEX)に戻る



- ④ 暴風雨が収まったのち線路内の飛来物や倒木等、鉄道施設に異常がないかを点検



- ⑤ 車両基地より車両を順次出して、回送列車等により安全に運転できるか最終確認



- ⑥ 徐々に通常の本数まで列車本数を増やしていき、運転再開



運転再開直後は、列車本数が少なく間隔もあいているため各駅で大変な混雑が予想されます。

そのため、当社では**お客さまが安心してご乗車いただける時間**を運転再開時間としてご案内しております。

なお、運転見合わせや運転再開等の情報は
運行情報にて随時お知らせいたします。

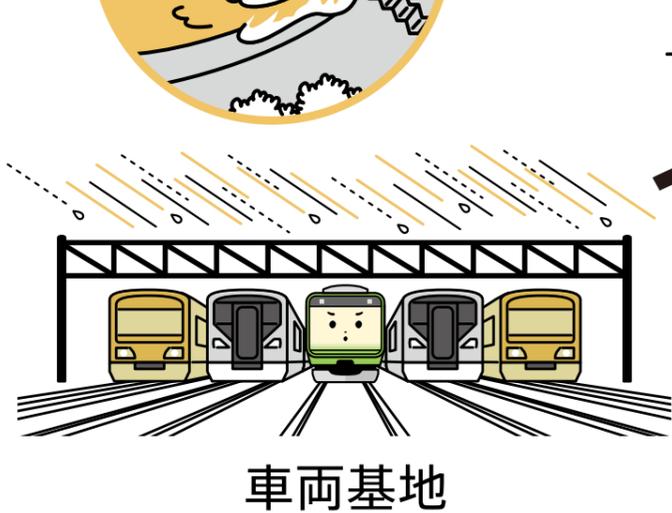


▲ 目次(INDEX)に戻る

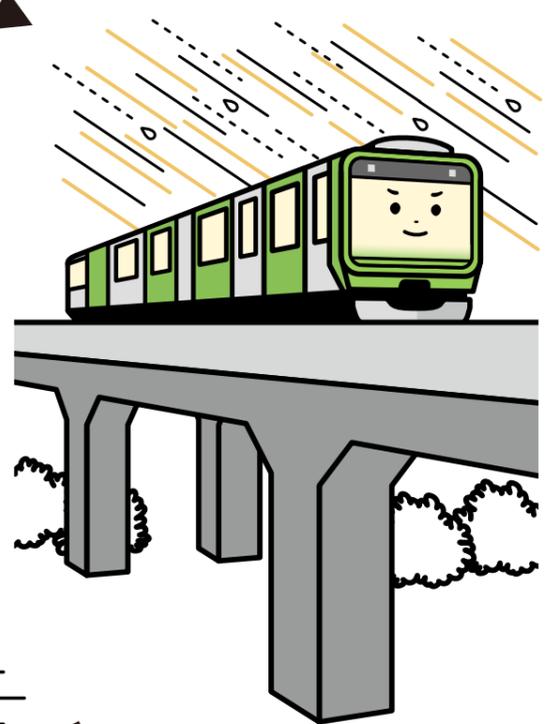
車両を避難させる場合

大雨が予想される際には、車両への浸水等を防ぐため、事前に安全な場所に車両を避難させることがあります。台風が過ぎ去った後、駅に戻したのち運転再開するため、時間を要する場合があります。

① 車両が浸水する可能性がある場合、早めに安全な場所へ列車を避難させます。



安全な場所へ避難



② 台風が過ぎ去ったら駅に戻ります。

③ 発車します。